

東京都立八王子北高等学校
4 5 期生（令和 4 年度入学生）

3 学年 自由選択科目 説明会資料



目 次

【1】 3年間の履修科目 1

【2】 自由選択制度の概要 2

【3】 科目選択時の注意事項 3

【4】 選択科目決定までの日程（予定） 4

【5】 3学年の心得（調査書の発行について） 5

【6】 自由選択科目の内容 5

【7】 自由選択科目の説明 6

2年	組	番	氏名	
----	---	---	----	--

【1】3年間の履修科目

単位数	1年	2年	3年
1	現代の国語	論理国語	論理国語
2			
3	言語文化	文学国語	文学国語
4			
5	地理総合	日本史探究	世界史探究
6			
7	歴史総合	公共	体育
8			
9	数学Ⅰ	数学Ⅱ	英語コミュニケーションⅢ
10			
11			
12	数学A		
13			
14	化学基礎	物理基礎	総合的な探究の時間
15			
16	体育	生物基礎	<p>＜自由選択科目＞</p> <p>興味・関心や進路に応じて以下の科目から自由に選択し履修する。 必ず2単位以上選択し、履修する必要がある。</p> <p>I群 演習国語（一般用）、日本史応用、物理、化学、生物、総合美術</p> <p>II群 数学応用、化学基礎演習、総合書道、応用英語</p> <p>III群 数学ⅡB演習、総合音楽、フードデザイン、選択体育</p> <p>IV群 応用英語、政治・経済、数学Ⅲ、総合書道、総合美術</p> <p>V群 演習国語（受験用）、世界史応用、物理、化学、生物、ファッション造形基礎</p> <p>VI群 古典演習、地理研究、数学Ⅲ、情報演習</p> <p>VII群 数学ⅠA演習、観察生物、情報演習、物理基礎演習（2）</p> <p>VIII群 物理基礎演習（1）、倫理入門、実用英語</p>
17			
18			
19	保健	保健	
20	芸術 (音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ)	英語コミュニケーションⅡ	
21			
22	英語コミュニケーションⅠ		
23			
24			
25	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	
26			
27	情報Ⅰ	<p>＜必修選択科目＞</p> <p>芸術 (音楽Ⅱ・美術Ⅱ・書道Ⅱ)</p> <p>論理・表現Ⅰ、 古典 ベクトル・数列</p>	
28			
29	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	

【2】自由選択制度の概要

1・2学年は幾つかの選択科目を除き全員が同じ科目を履修しましたが、3年になると自分で科目を選択し、履修することになります。全員が同じ科目を受けるのではなく、最低限必要な科目(必履修科目)に加えて、自分に必要な科目を受ける制度がこの選択制度です。各自の進路に役立たせること、各自の興味を引き出すこと、可能なかぎり能力を伸ばすこと等をねらいとしています。自分の進路や好みにあったものを自主的に選択し、履修しましょう。

< 3 学年の時間割 >

時間割は、右表の灰色の時間帯が自由選択、それ以外が必履修科目の時間帯になります(自由選択科目が入っていない時間帯は空き時間になります)。

空き時間は、有効に利用できれば卒業後の人生に役立ちますが、無駄に過ごせば生活のリズムが乱れ、進路のための活動に悪影響を及ぼすこともあります。自分の進路を考えて自由選択科目を決定しましょう。

	月	火	水	木	金
1 限	①	②	③	④	⑤
2 限					
3 限					
4 限					
5 限	⑥	⑦	LHR		
6 限			探究		⑧

※ ①～⑧に I 群～Ⅷ群のいずれかが入ります(①に I 群が入るとは限りません)。

< 自由選択科目の単位数 >

- ・ 1 単位 (週 1 時間) 倫理入門、実用英語
- ・ 2 単位 (週 2 時間、2 時間続き) ほとんどの科目はこちら。
- ・ 3 単位 (週 3 時間、2 時間続き×1 1 時間×1) 物理基礎演習
- ・ 4 単位 (週 4 時間、2 時間続き×2) 数学Ⅲ、物理、化学、生物

【3】 **重要** 科目選択時の注意事項

1. 3年間の修得単位数が74単位以上になるように科目を選択してください。希望進路や1・2学年の成績、学習意欲などにより、選択すべき科目、科目数は人によって異なります（特に未修得単位数を有する生徒は未修得単位数以上の科目を履修すること）。保護者の方や担任と十分に相談した上で、選択科目、科目数を決定しましょう。

卒業単位数	—	1 学年 修得単位数	—	2 学年 修得単位数	—	3 学年 必履修科目の単位数	=	
74	—	29	—	29	—	14	=	2
74	—	_____	—	_____	—	_____	=	<input type="text"/>

□の中に入る単位数が、あなたが自由選択科目で最低限修得しなければならない単位数です。選択の際はこの単位数以上履修しなければなりません。 **2 単位以上**

- 履修が確定した科目の変更・取り消し・追加などは、原則として認めません。
- 自由選択科目はI群～VIII群で構成され、1つの群からは1講座のみ選択可能です。同じ群の中で重複して選択することは出来ません。
- 自由選択科目は、対象者が制限されている場合があります。6ページからの科目内容の説明をよく読んで履修しましょう。
- 履修希望者数が定員を超えた科目は調整を行います。調整の結果、希望した科目の履修ができなかった場合は、他の科目を履修することができますが、すでに定員に達している科目の履修はできません。
- 自由選択科目によっては、「1・2学年に定められた科目を履修していなければ、履修することができない科目」、「同時に履修することができない科目」があります。6ページからの科目内容の説明をよく読んで履修しましょう。
- 必要な科目や興味・関心のある科目を良く考え、選択しましょう。「友達が選んだから」という理由で決めると、受験に必要な科目を受講しなかったり、必要以上に選択したりします。保護者の方や担任とよく相談してから決めるようにしましょう。
- 希望者の少ない科目は開講されない場合があります。開講の有無については、後日担任より連絡があるので十分に注意してください。
- 希望調査用紙は、黒色のボールペン（消せない筆記具）を使用して記入すること。
また、**用紙の提出遅れや、不備がある場合には、希望通りに履修ができなくなる場合があります。**

【4】選択科目決定までの日程（予定）

7月14日（金）	3学年自由選択科目の説明会（第1回） 教務部から、自由選択科目について大まかな話をします。
7月20日（木）	終業式 夏季休業中に自分の進路をしっかりと見つめましょう。
9月1日（金）	始業式 教科によって、提出すべき課題は必ず出しましょう。
↓ ↓	ここから、大まかな流れです。 2学期以降の日程については、詳細は分かり次第、担任の先生を通じて連絡します。
9月下旬（予定）	3学年自由選択科目の説明会（第2回） 各教科より選択科目の説明 / 「自由選択科目第一次希望調査用紙」の配布
↓ ↓	この間に志望校の受験情報などを調べて、選択科目を決定していきます。 必要に応じて、二者面談・三者面談を実施します。
10月上旬	「自由選択科目第一次希望調査用紙」提出締め切り 10月13日（金）16：00（午後4時）まで 期限厳守
9月30日（土）	保護者会（希望調査の実施ならびに、今後の予定を保護者の方に説明します）
適宜	必要に応じて、二者面談・三者面談を実施します。
11月上旬	「自由選択科目本調査用紙」配布
11月中旬	「自由選択科目本調査用紙」提出締め切り 11月24日（金）16：00（午後4時）まで 期限厳守
	本調査の集計後、以下の講座については調整（選択する科目の変更など）を行う場合があります。 [1] 受講希望者が、開講最低人数に満たない講座 [2] 受講希望者が、事前に提示した定員を超過した講座 [3] その他、調整が必要と判断した講座
11月下旬	各自由選択科目の履修者決定
3月中旬	2学年での単位（の一部）を修得できなかった者について、自由選択科目の追加履修の調整を行います。 ただし、すでに定員に達している科目の追加履修は認められません。

【5】3学年の心得（調査書の発行について）

- ◇ 就職の書類提出は9月の上旬に行われ、試験は中旬。下旬には結果が出ます。
- ◇ 専門学校^の選抜は10月1日に始まり、受付順に決まる学校もあります。
- ◇ 大学・短大の推薦者は、「3年1学期まで」の成績をもとに、本校選考会議を経て決められます。
- ◇ 出願は10月中旬頃から始まります。
- ◇ 卒業に必要な条件（修得見込み単位数74単位以上等）が満たされていない場合（例えば年欠の場合など）、調査書は発行されません。

【6】自由選択科目の内容

- ◇ 以下の科目は履修に制限があります。
 - 「総合書道」 → すべての人に選択する権利があります。但し芸術科で一つだけです。
 - 「総合美術」 → すべての人に選択する権利があります。但し芸術科で一つだけです。
 - 「総合音楽」 → すべての人に選択する権利があります。但し芸術科で一つだけです。
- ◇ 以下の科目は同時に履修することができません。
 - ・ I群の「演習国語（一般用）」とV群の「演習国語（受験用）」
 - ・ III群の「フードデザイン」とV群の「ファッション造形基礎」
 - ・ II群とIV群の「応用英語」
 - ・ I群とIV群の「総合美術」、II群とIV群の「総合書道」、III群の「総合音楽」
 - ・ I群、V群の「生物」とVII群の「観察生物」
 - ・ VI群とVII群の「情報演習」
- ◇ 「数学Ⅲ」を希望する者は、IV群・VI群の「数学Ⅲ」を履修しなければなりません。
- ◇ 「物理基礎演習」を希望する者は、VII群、VIII群の「物理基礎演習」を履修しなければなりません。
- ◇ 「物理」「化学」「生物」のいずれかを希望する者は、I群、V群にある同講座を履修しなければなりません。
- ◇ 学校外の学修は来年度（令和6年度）は実施しません。

【7】自由選択科目の説明

☆ I 群

講座番号	教科	科目	講座名	単位数	定員	講座数	講座内容（内容・条件・目的等）
11	国語	学校設定	演習国語 （一般用）	2	30	1	<p>初級レベルの問題集や国語に関する常識についての問題集をベースに授業を行う。漢字や語句の演習的な学習、志望動機や作文に必要な基礎的な表現の訓練から始まって、初級の受験問題の演習まで行い、短大等の受験にも対応する。総じて、四年制大学以外の進学に対応できることを目的とした授業を行う。</p> <p>V群の「演習国語（受験用）」と併せて履修することはできない。希望者が15名に満たない場合は開講しない。</p>
12	社会	学校設定	日本史応用	2	40	1	<p>対象：受験で日本史を使う生徒及び、日本史に強い関心のある生徒。内容：2学年の学習内容を基礎に問題演習を行う。</p> <p>形式：演習と講義。</p>
13	理科	物理	物理	4	24	1	<p>理系大学や理系専門学校進学希望者を対象として、2年生で学習した物理基礎の内容を基に、物理の内容（運動量、円運動、万有引力、など）を学んでいく。2年生で物理基礎を履修した人を対象とします。理数科目があまり得意でない生徒は、物理基礎演習（3単位）との併修が望ましい。</p> <p>V群の「物理」と併せて4単位を履修しなければならない。</p>
14	理科	化学	化学	4	12	1	<p>内容：理系大学・短期大学、理系専門学校進学希望者を対象に、結晶・気体の状態方程式・溶液の性質・反応熱・電池・化学平衡・無機物質・有機化合物・高分子化合物など化学の全ての分野を学ぶ。条件：今年スタディサプリの化学基礎を学習した生徒が望ましい。</p> <p>V群の「化学」と併せて4単位を履修しなければならない。</p>
15	理科	生物	生物	4	22	1	<p>受験で生物を使う生徒及び生物に強い関心のある生徒を対象とする。看護・医療・生物分野進学希望者は入学後に関係するので、ぜひ受講するようにしてください。</p> <p>・V群の「生物」と併せて4単位を履修しなければならない。</p> <p>・VII群の「観察生物」と併せて履修することはできない。</p>

(☆ I 群の続き)

講座 番号	教科	科目	講座名	単 位 数	定 員	講 座 数	講座内容（内容・条件・目的等）
16	芸術	学校設定	総合美術	2	25	2	<p>1. 2 学年美術を選択した生徒だけではなく美術を希望する全ての生徒を対象としている。</p> <p>1. 2 年で美術を選択し更に幅広く美術を学びたい生徒や美術系の進路を考えている生徒に加え、1. 2 学年は他の芸術科目を選択したが 3 学年に美術を選択したい生徒や進路設定にあたり美術を学ぶことが必要になった生徒にも対応する科目として総合美術の設定を考える。</p> <p>内容については多様な生徒に対応したデッサン・着彩・彫刻・デザインから工芸的内容まで多岐にわたる教材を用意し、生徒の必要に併せて指導していく。</p>

☆Ⅱ群

講座 番号	教科	科目	講座名	単 位 数	定 員	講 座 数	講座内容（内容・条件・目的等）
21	数学	学校設定	数学応用	2	40	1	<p>数学B・数学Cの内容のうち、2年必修選択科目「ベクトル・数列」で学んでいる、ベクトル・数列以外を学びます（統計的な推測、複素数平面、式と曲線から精選）。数学Ⅲを履修予定の人は、この講座も選択することを強く勧めます。</p> <p>理系大学の進学者向けですが、すべての理系学部・学科で必要とは限りません。みなさんの進路に本当に必要な科目なのか、本当に単位修得できるのか、さまざまな人の意見も十分聞いたうえで選択するかどうかを決めてください。</p>
22	理科	学校設定	化学基礎演習	2	20	1	<p>内容：化学基礎の問題演習を行い、解法技術を身につける。</p> <p>条件：受験科目に化学基礎が設定されている者。進学・就職先で化学分解の知識が必要な者。</p>
23	芸術	学校設定	総合書道	2	25	1	<p>1年を通して毛筆と硬筆の授業をバランスよく行います。毛筆では、基礎的な楷書から発展的な仮名まで、どのような書体があるのかを一通り学びます。その後は水墨画を学んでいきます。毎回半紙課題の提出があります。硬筆では、硬筆を上手に書くコツをまとめた映像を見てポイントを学習し練習を積んでいきます。その他に筆ペンの練習もあります。</p> <p>*書道用具（筆、小筆、墨液、半紙）を準備する必要があります。</p>

(☆Ⅱ群の続き)

講座 番号	教科	科目	講座名	単 位 数	定 員	講 座 数	講座内容 (内容・条件・目的等)
24	英語	学校設定	応用英語	2	30	2	<p>★ 目的</p> <p>4年制大学の入試問題に対応しうる総合的な実力を養成する。当面、次の2点を目標とする。</p> <p>① 本校からの進学者のある明星大学、杏林大学、帝京大学等や都立看護専門学校、八王子市立看護専門学校、さらには日東駒専の一般入試問題において、合格点に達すること。</p> <p>② 大学共通テストの英語問題（筆記・リスニング）で7割以上を点数すること。</p> <p>★ 内容</p> <p>単語テスト、長文読解問題・文法問題の演習、リスニング対策、模擬試験。</p> <p>★ 心得</p> <p>高い意欲を維持しつつ英語学習に粘り強く取り組める生徒の参加を希望します。毎回の予習・復習は必須です。授業に出席するだけでは目標には届きません。毎回課される宿題をやってこない者は単位の修得はできません。1・2学年の英語（必修・必修選択）において、一定の成果を修めている生徒の受講が望ましい。</p> <p>・Ⅳ群の「応用英語」と併せて履修することはできません。</p>

☆Ⅲ群

講座 番号	教科	科目	講座名	単 位 数	定 員	講 座 数	講座内容（内容・条件・目的等）
31	数学	学校設定	数学ⅡB 演習	2	30	1	<p>大学入試対策として数学Ⅱ・B・Cの問題演習を行います。原則として、2学年で「ベクトル・数列」を履修した生徒のみ選択可能です。</p> <p>※数学Ⅱ・B・Cを<u>復習する科目ではありません</u>。数学Ⅱ・B・Cの教科書レベルの知識が定着していることが前提で授業を進めていきます（「数学応用」で学ぶ内容を除く）。受験で必要な場合でも、必ず履修しなければならない科目ではないので、よく考えて選択するかどうかを決めること。</p>
32	芸術	学校設定	総合音楽	2	10	1	<p>大学・短大・専門学校の保育学科への進学を希望する生徒対象。将来必要となる歌やピアノ、リトミックなど基礎的な内容から、徐々に発展させていきます。後半はコードネームを学習し、ピアノ伴奏付けを行います。発表形式のテストを学期末に実施します。</p>
33	家庭	フード デザイン	フードデザイン	2	20	1	<p>「食べること」に関する技術と知識を学習する。栄養に関する知識、基礎的な調理理論の学習とそれに基づいた実習を行う。実習は、基礎をしっかりと学ぶ。理論の考查や実技のテストも実施する。実習材料費として年間7000円程度4月当初に必要である。評価は、授業の参加態度、提出物、学習意欲、出席状況を重視する。実習だけを行う講座ではないので、注意すること。</p>
34	体育	学校設定	選択体育	2	24	2	<p>男女共修の場合もあり。基本から始めて高度な技術・プレーまで習得させ、より高いレベルのゲームを行えるようにする。1年間を通して、最終的には自分達で準備・ウォーミングアップ・班編制・ゲーム組み合わせ・審判・後片付けなど全てできるようにする。選択者の条件として1・2年時出欠状況が良好であり、授業態度等で指導（チェック）をうけていないこととする。選択者については体育科で会議を開いて決めることとする。</p>

☆IV群

講座番号	教科	科目	講座名	単位数	定員	講座数	講座内容（内容・条件・目的等）
41	英語	学校設定	応用英語	2	30	2	<p>★ 目的 4年制大学の入試問題に対応しうる総合的な実力を養成する。当面、次の2点を目標とする。</p> <p>① 本校からの進学者のある明星大学、杏林大学、帝京大学等や都立看護専門学校、八王子市立看護専門学校、さらには日東駒専の一般入試問題において、合格点に達すること。</p> <p>② 大学共通テストの英語問題（筆記・リスニング）で7割以上を得点すること。</p> <p>★ 内容 単語テスト、長文読解問題・文法問題の演習、リスニング対策、模擬試験。</p> <p>★ 心得 高い意欲を維持しつつ英語学習に粘り強く取り組める生徒の参加を希望します。毎回の予習・復習は必須です。授業に出席するだけでは目標には届きません。毎回課される宿題をやってこない者は単位の修得はできません。1・2学年の英語（必修・必修選択）において、一定の成果を修めている生徒の受講が望ましい。</p> <p>・II群の「応用英語」と併せて履修することはできません。</p>
42	社会	政治・経済	政治・経済	2	40	1	<p>政治・経済での受験を考えている者、政治や経済に関心のある者を対象とする。主に新聞記事の読み取りやまとめを通じて時事問題・社会問題の分析を行っている。講義型の授業だけでなく、生徒同士のディベートやプレゼンテーションなど、学習成果の発表・共有の機会を多く設定している。</p>
43	数学	数学Ⅲ	数学Ⅲ	4	20	1	<p>理工学系進学希望者（4年制大学）対象。原則として、<u>2学年で「ベクトル・数列」を履修した生徒のみ選択可能</u>です。2学年までに学ぶ数学Ⅰ・A・Ⅱ・「ベクトル・数列」の内容を、さらに発展させた形で学習します。2学年に学んだ数学の知識を前提として授業は進められるので、授業の進度も早くなります。<u>途中での取り下げは一切できないため、履修する場合は覚悟をもって履修すること。</u>「数学応用」も併せて履修することを強く勧めます。</p> <p>※VI群の「数学Ⅲ」と併せて4単位を履修しなければならない。</p>

(☆IV群の続き)

講座 番号	教科	科目	講座名	単 位 数	定 員	講 座 数	講座内容（内容・条件・目的等）
44	芸術	学校設定	総合書道	2	25	1	II群「総合書道」と同じ内容です。
45	芸術	学校設定	総合美術	2	25	2	<p>1. 2学年美術を選択した生徒だけではなく美術を希望する全ての生徒を対象としている。</p> <p>1. 2年で美術を選択し更に幅広く美術を学びたい生徒や美術系の進路を考えている生徒に加え、1. 2学年は他の芸術科目を選択したが3学年に美術を選択したい生徒や進路設定にあたり美術を学ぶことが必要になった生徒にも対応する科目として総合美術の設定を考える。</p> <p>内容については多様な生徒に対応したデッサン・着彩・彫刻・デザインから工芸的内容まで多岐にわたる教材を用意し、生徒の必要に併せて指導していく。</p>

☆V群

講座 番号	教科	科目	講座名	単 位 数	定 員	講 座 数	講座内容（内容・条件・目的等）
51	国語	学校設定	演習国語 (受験用)	2	30	1	<p>基本的には過去の受験問題の読解、及び解法の実習を中心に授業をすすめる。</p> <p>初級の問題集から順に、中級、上級へとすすみ、二学期の後半には大学共通テストの問題も扱う予定である。加えて、説明文〔評論〕の内容を要約する練習も行う予定である。総じて、四年制大学受験（日東駒専レベル）を目標とした授業を行う。</p> <p>I群の「演習国語（一般用）」と併せて履修することはできない。希望者が15名に満たない場合は開講しない。</p>
52	社会	学校設定	世界史応用	2	40	1	<p>基本的に、世界史Bの授業で扱う分野以外を補う講義である。映像資料なども参考にしながら、今後の世界がどのように変わっていくかを深く考察するなど、より世界史を身近に感じられる内容である。</p>
53	理科	物理	物理	4	30	1	I群の「物理」と併せて4単位を履修しなければならない。
54	理科	化学	化学	4	30	1	I群の「化学」と併せて4単位を履修しなければならない。
55	理科	生物	生物	4	30	1	I群の「生物」と併せて4単位を履修しなければならない。
56	家庭	ファッション 造形基礎	ファッション 造形基礎	2	12	1	<p>作品制作を中心とした講座である。服（和服）の制作、手芸など、努力し〈もの〉を作り上げることを学習する。4月当初に材料費として7000円程度が必要である。服作りなどに興味があり、じっくり作業に取り組める生徒が受講すること。</p>

☆VI群

講座 番号	教科	科目	講座名	単 位 数	定 員	講 座 数	講座内容（内容・条件・目的等）
61	国語	学校設定	古典演習	2	30	1	二学年必修選択古典の授業を踏まえ、より高度な内容を学習し、文系四年制大学の受験に備える。現状では、古文のみの予定だが、希望者が多数の場合は、漢文も行う。また、二学年に古典を履修している者のみ受講可。 希望者が10名に満たない場合は開講しない。
62	社会	学校設定	地理研究	2	40	1	1年生で学習した地理の内容をより深く学ぶ。また、各自、地理のさまざまな分野からテーマを設定し、レポート等を作成する。地理を学ぶ意欲のある生徒のみ選択してください。教科書・地図帳を持っていること。
63	数学	数学Ⅲ	数学Ⅲ	4	30	1	IV群の「数学Ⅲ」と併せて4単位を履修しなければならない。
64	情報	学校設定	情報演習	2	20	1	1年生の必修科目「情報Ⅰ」の応用講座です。Wordを使用したビジネス文書の作成やExcelを使用した表計算、グラフ、関数とプログラミングの実習を行います。コンピュータグラフィクス、ウェブデザイン、ゲームはやりません。

☆Ⅶ群

講座 番号	教科	科目	講座名	単 位 数	定 員	講 座 数	講座内容（内容・条件・目的等）
71	数学	学校設定	数学ⅠA演習	2	40	1	<p>大学進学（総合型選抜・一般選抜を数学で受験）、看護系専門学校進学（一般選抜を数学で受験）を考えている生徒を対象に、数学Ⅰ・Aの問題演習を行います。</p> <p>※数学Ⅰ・Aを<u>復習する科目ではありません</u>。数学Ⅰ・Aの教科書レベルの知識が定着していることが前提で授業を進めていきます。受験で必要な場合でも、必ず履修しなければならない科目ではないので、よく考えて選択するかどうかを決めること。</p>
72	理科	学校設定	観察生物	2	20	1	<p>生物分野に関する観察・実験・実習を中心とした授業。生物(4単位)を受講しない生徒を対象とする。</p>
73	情報	学校設定	情報演習	2	20	1	<p>1年生の必修科目「情報Ⅰ」の応用講座です。Wordを使用したビジネス文書の作成やExcelを使用した表計算、グラフ、関数とプログラミングの実習を行いません。コンピュータグラフィクス、ウェブデザイン、ゲームはやりません。</p>
74	理科	学校設定	物理基礎演習	2	40	1	<p>大学共通テスト受験希望者や理系大学や理系専門学校進学希望者または特に物理基礎を学びたい者を対象として、2年生で学習した物理基礎やその他の理数系の分野の内容を復習しながら、問題演習を行います。2年生で物理基礎を履修した人を対象とします。</p> <p>※Ⅶ群の「物理基礎演習」と併せて3単位履修しなければならない。</p>

☆Ⅶ群

講座 番号	教科	科目	講座名	単 位 数	定 員	講 座 数	講座内容（内容・条件・目的等）
81	理科	学校設定	物理基礎演習	1	40	1	<p>大学共通テスト受験希望者や理系大学や理系専門学校進学希望者または特に物理基礎を学びたい者を対象として、2年生で学習した物理基礎やその他の理科の分野の内容を復習しながら、問題演習を行います。2年生で物理基礎を履修した人を対象とします。</p> <p>※Ⅶ群の「物理基礎演習」と併せて3単位履修しなければならない。</p>
82	公民	学校設定	倫理入門	1	20	1	<p>2年生で学習した「公共」の哲学分野をより広く、深く学ぶ。国内外の思想、宗教を網羅すると範囲が相当に広い上、1単位の授業のため、基本的に講義中心の授業となる。根気強く、真剣に取り組むことのできる生徒が受講すること。</p>
83	英語	学校設定	実用英語	1	20	1	<p>英語検定2級合格を目標とする講座です。1次試験対策として、英単語・熟語、英文法、英文読解、ライティング、リスニングの学習を行います。また、2次対策として、スピーキングの向上を目指します。すでに、英検準2級を取得している生徒を望みます。</p>

